

野生下のトキの状況等

1. 第10回、第11回放鳥トキの様子

第10回放鳥については、6月上旬の放鳥から6ヶ月以上経過した現在17羽中16羽が島内で確認されているほか、No.180は新潟県村上市で単独行動していることが確認されている（表1）。第11回放鳥個体については9月下旬の放鳥から2ヶ月以上経過した現在、18羽中16羽が島内で確認されている。（表2）。確認されている個体はいずれも島内の既存の群れと合流している。

表1 第10回放鳥個体の状況

番号	生まれ年	性別	系統	PTT※	最近の行動
167	2010	♂	X		既存の群れに合流（新穂地区）
168	2011	♂	W	○	10/31まで単独行動を確認（両津地区）
169	2011	♂	U		既存の群れに合流（新穂・金井地区）
170	2011	♂	I		既存の群れに合流（金井・両津地区）
171	2011	♂	I		既存の群れに合流（新穂地区）
172	2011	♂	M		既存の群れに合流（新穂・両津地区）
174	2011	♂	I		既存の群れに合流（新穂・両津地区）
175	2011	♂	P	○	既存の群れに合流（新穂・両津地区）
177	2012	♂	F		既存の群れに合流（新穂・両津地区）
178	2012	♂	E		既存の群れに合流（新穂・両津地区）
179	2012	♂	M		既存の群れに合流（新穂・金井地区）
180	2013	♀	AG		本州で単独行動（新潟県村上市）
181	2013	♀	AG		既存の群れに合流（新穂・金井地区）
182	2013	♀	T		既存の群れに合流（新穂・金井地区）
183	2013	♀	T		既存の群れに合流（新穂・金井地区）
184	2013	♀	T		既存の群れに合流（新穂・金井地区）
185	2003	♂	AE		既存の群れに合流（新穂・両津地区）

※PTT：アルゴス GPS 送信機（以下の表でも同様）

表2 第11回放鳥個体の状況

番号	生まれ年	性別	系統	PTT	最近の行動
186	2011	♂	X		既存の群れに合流（新穂地区）
187	2012	♂	I		既存の群れに合流（両津・金井地区）
188	2012	♂	U		既存の群れに合流（新穂・両津地区）
189	2012	♂	AD		既存の群れに合流（新穂・両津・畑野地区）
190	2010	♀	W		既存の群れに合流（新穂・両津地区）
191	2011	♀	Z		放鳥後行方不明
192	2012	♀	P		既存の群れに合流（新穂・両津地区）
193	2012	♀	AF		既存の群れに合流（新穂・金井・畑野地区）
194	2012	♀	AF		既存の群れに合流（新穂・両津・畑野地区）
195	2012	♀	P		既存の群れに合流（金井・畑野地区）
196	2012	♀	AF		既存の群れに合流（新穂・両津・金井地区）
197	2012	♀	AN		11/12に両津地区で死体を確認

198	2012	♀	Y	既存の群れに合流 (新穂・両津・畑野地区)
199	2012	♀	AG	既存の群れに合流 (新穂・両津地区)
200	2012	♀	N	既存の群れに合流 (両津・金井地区)
201	2012	♀	Y	既存の群れに合流 (新穂・金井・畑野地区)
202	2013	♀	K	既存の群れに合流 (新穂・両津地区)
203	2013	♀	A I	既存の群れに合流 (新穂・金井・畑野地区)



水田で休息する2014年生まれのA09とA22



止まり木で休息する第11回放鳥のNo.189とNo.194

過去の放鳥結果とあわせて、放鳥後の生存率について表3にまとめた。

表3 過去の放鳥結果 (2014年12月4日時点)

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	計
放鳥開始日	2008 9.25	2009 9.29	2010 11.1	2011 3.10	2011 9.27	2012 6.8	2012 9.28	2013 6.7	2013 9.27	2014 6.6	2014 9.26	
所要日数(日)	1	5	6	4	2	3	4	4	3	1	3	
リリース方式	ハード	ソフト	ソフト	ソフト	ソフト	ソフト	ソフト	ソフト	ソフト	ソフト	ソフト	
放鳥数(羽)	10	19	13	18	18	13	17	17	17	17	18	177
オス	5	8	8	10	11	10	3	13	3	11	4	82
メス	5	11	5	8	7	3	14	4	14	6	14	77
訓練期間(月)	7~14	0~8	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
生存率%												
3ヶ月後	80.0	73.7	55.6*	66.7	88.9	92.3	52.9	100	88.2	100	(94.4)	80.6
1年後	70.0	63.2	44.4*	66.7	77.8	61.5	41.5	94.1	52.9	-	-	64.5
2年後	50.0	52.6	33.3*	61.1	77.8	61.5	23.5	-	-	-	-	52.9
3年後	40.0	31.6	33.3*	55.6	77.8	-	-	-	-	-	-	50.0
4年後	40.0	31.6	33.3*	-	-	-	-	-	-	-	-	34.2
5年後	40.0	31.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6年後	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
本州飛来(羽)	4	3	2	0	0	0	0	0	1	1		11

※第3回放鳥の生存率は放鳥時0歳の個体4羽を除いて計算

2. 野生下におけるトキの確認状況

現在、野生下において生存していると考えられているトキは145羽(表4)。うち野生下で誕生したトキが38羽、放鳥トキが107羽。

表4 野生下のトキの個体数(2014年12月4日現在)

	放鳥トキ	2012年 生まれ	2013年 生まれ	2014年 生まれ	計
合計羽数	177	8	14	36	235
生存扱い	107	6	4	28	145
行方不明扱い	6	-	-	5	11
死亡扱い	53	2	-	-	55
死亡(死体確認)	9	-	6	3	18
保護・収容	2	-	4	-	6

注1)「行方不明扱い」=6ヶ月以上1年未満未確認／「死亡扱い」=1年以上未確認

■生息区域と齢構成

各生息範囲内における個体構成を表5に、個体の齢構成を表6に示した。

現在、佐渡島内で確認されているのは、幼鳥を含め145羽程度となっている。第11回放鳥個体が群れに合流するなどし、新穂・両津・金井地区で最大92羽が生息しているほか、真野・畑野・佐和田・相川地区で18羽、羽茂地区で11羽以上が生息している。

本州では2羽(No.04、No.180)のみが確認されている。No.04は現在、石川県珠洲市で確認されており、No.180は、今年7月12日以降、新潟県村上市で確認されている。

表5 各生息範囲内における個体構成(2014年12月4日時点)

生息範囲	羽数	オス	メス	性別不明 (2012・2014年生まれ)
新穂・両津・ 金井地区	92羽	08 23 50 67 85 87 88 91 92 98 105 106 107 108 110 135 136 137 138 139 142 143 144 145 146 152 161 162 167 168 169 170 171 172 174 175 177 178 179 186 187 188 189 A02 A09 A13 A15 A16 A18 A19 A20 A22 A21	03 18 21 25 26 80 93 95 97 114 115 120 122 147 148 149 150 154 156 157 163 181 182 183 184 185 190 192 194 196 198 199 200 202 203 A04 A10 A11 A14	20羽
真野・畑野・佐 和田・相川地区	18羽	33 68 72 74 81 A08	38 66 78 96 127 153 158 193 195 201 A01 A03	
羽茂地区	11羽	06 11 48 71 84 86 90 141	69 79 134	
本州	2羽		04 180	

居場所不明	2羽		191 A17	
計	145羽	66羽	59羽	20羽

注1) 太字は2014年生まれの幼鳥を示す。

注2) 表には6ヶ月以上未確認の個体は含めていない。

表6 現在確認できている個体の年齢構成 (2014年12月4日時点)

生まれ年	羽数	オス	メス	(本州)
2005年(9歳)	3羽		03 18	04(♀)
2006年(8歳)	5羽	<u>06</u> 08 <u>11</u> 135	21	
2007年(7歳)	4羽	<u>48</u> 50 81	38	
2008年(6歳)	4羽	23 33	25 <u>26</u>	
2009年(5歳)	20羽	67 <u>68</u> 71 72 74 84 85 <u>86</u> <u>87</u> <u>88</u> <u>90</u> 91 92 136 152	66 69 93 153 154	
2010年(4歳)	18羽	98 105 106 107 108 110 167	78 79 80 95 96 97 120 122 157 158 190	
2011年(3歳)	26羽	137 138 139 <u>141</u> <u>142</u> 143 144 145 146 <u>161</u> <u>162</u> <u>168</u> 169 170 171 172 174 175 186	114 115 127 134 156 163 191	
2012年(2歳)	21羽	<u>177</u> 178 179 187 188 189	147 148 149 150 192 193 194 195 196 198 199 200 201 202 203	
2013年(1歳)	10羽	A02	181 182 183 184 185 A01 A03 A04	180(♀)
2014年(0歳)	14羽	A08 A09 A13 A15 A16 A18 A19 A20 A22	A10 A11 A14 A17 A21	
合計	145羽	66羽	性別不明 20羽 57羽	2羽

注1) 下線はアルゴス GPS 送信機装着個体を示す。表には6ヶ月以上未確認の個体は含めていない。

注2) 年齢別の羽数に足環のない性別不明の個体は含めていない

表7 放鳥トキ個体一覧

個体番号	生年	年齢	性別	放鳥回	PTT	系統	孵化形態	育雛形態	孵化施設	確認状況
03	2005	9	♀	1		G	人工	自然(仮親)	センター	○
04	2005	9	♀	1	○	G	人工	自然	センター	○
06	2006	8	♂	1	○	I	自然	自然	センター	○
08	2006	8	♂	2		I	自然	自然	センター	○
11	2006	8	♂	1	○	E	自然	自然	センター	○
21	2006	8	♀	2		E	人工	人工	センター	○
23	2008	6	♂	2		M	人工	人工	センター	○
25	2008	6	♀	2		P	自然	自然	ST	○
26	2008	6	♀	2	○	P	自然	自然	ST	○
33	2008	6	♂	2		N	自然	自然	ST	○
38	2007	7	♀	3		E	人工	自然(仮親)	センター	○
48	2007	7	♂	3	○	F	自然	自然	センター	○
50	2007	7	♂	3		F	自然	自然	センター	○
66	2009	5	♀	4		K	人工	人工	多摩	○
67	2009	5	♂	4		M	人工	自然(仮親)	センター	○
68	2009	5	♂	4	○	M	人工	自然(仮親)	センター	○
69	2009	5	♀	4		U	人工	自然(仮親)	センター	○
71	2009	5	♂	4		M	人工	自然(仮親)	センター	○
72	2009	5	♂	4		M	人工	人工	センター	○
74	2009	5	♂	4		M	人工	人工	センター	○
78	2010	4	♀	4		T	自然	自然	ST	○
79	2010	4	♀	4		W	自然	自然	ST	○
80	2010	4	♀	4		N	人工	自然	センター	○
81	2007	7	♂	5		K	自然	自然(仮親)	センター	○
84	2009	5	♂	5		P	自然	自然	ST	○
85	2009	5	♂	5		N	自然	自然	ST	○
86	2009	5	♂	5	○	K	人工	人工	多摩	○
87	2009	5	♂	5		O	人工	人工	センター	○
88	2009	5	♂	5	○	K	人工	人工	多摩	○
90	2009	5	♂	5	○	S	人工	自然(仮親)	センター	○
91	2009	5	♂	5		K	人工	人工	多摩	○
92	2009	5	♂	5		U	人工	人工	センター	○
93	2009	5	♀	5		M	人工	人工	センター	○
95	2010	4	♀	5		M	人工	自然(仮親)	センター	○
96	2010	4	♀	5		E	人工	自然(仮親)	センター	○

97	2010	4	♀	5		G	人工	人工	多摩	○
98	2010	4	♂	5		T	自然	自然	ST	○
105	2010	4	♂	6		P	人工	人工	センター	○
106	2010	4	♂	6		P	人工	人工	センター	○
107	2010	4	♂	6		M	人工	自然(仮親)	センター	○
108	2010	4	♂	6		U	自然	自然	St	○
110	2010	4	♂	6		U	自然	自然	St	○
114	2011	3	♀	6		T	自然	自然(仮親)	St	○
115	2011	3	♀	6		AD	人工	人工	多摩	○
18	2005	9	♀	7		E	人工	人工	センター	○
54	2009	5	♀	7		I	自然	自然	センター	行方不明
120	2010	4	♀	7		I	人工	人工	いしかわ	○
122	2010	4	♀	7		S	人工	人工(人慣れ)	センター	○
134	2011	3	♀	7		AF	人工	自然	出雲	○
135	2006	8	♂	8		F	自然	自然	センター	○
136	2009	5	♂	8		G	人工	自然(仮親)	多摩	○
137	2011	3	♂	8	○	N	人工	人工	出雲	○
138	2011	3	♂	8		N	人工	人工	出雲	○
139	2011	3	♂	8		E	人工	自然(仮親)	センター	○
141	2011	3	♂	8	○	K	人工	人工	多摩	○
142	2011	3	♂	8	○	K	人工	人工	多摩	○
143	2011	3	♂	8		N	人工	人工	出雲	○
144	2011	3	♂	8		AD	人工	人工	多摩	○
145	2011	3	♂	8		AF	人工	人工	出雲	○
146	2011	3	♂	8		AF	人工	自然(仮親)	出雲	○
147	2012	2	♀	8		P	自然	自然	ST	○
148	2012	2	♀	8		F	自然	自然(仮親)	センター	○
149	2012	2	♀	8		U	自然	自然	ST	○
150	2012	2	♀	8		AD	人工	自然(仮親)	多摩	○
152	2009	5	♂	8		G	人工	人工	多摩	○
65	2009	5	♀	9		K	人工	人工	多摩	行方不明
127	2011	3	♀	9		N	人工	人工	出雲	○
133	2011	3	♀	9		I	人工	人工	いしかわ	行方不明
153	2009	5	♀	9		M	人工	自然(仮親)	センター	○
154	2009	5	♀	9		K	人工	自然(仮親)	多摩	○
155	2009	5	♀	9		M	人工	人工	センター	行方不明
156	2011	3	♀	9		AG	自然	自然	センター	○
157	2010	4	♀	9		I	人工	人工	いしかわ	○
158	2010	4	♀	9		Y	人工	人工	センター	○
159	2011	3	♀	9		U	人工	自然(仮親)	センター	行方不明
160	2011	3	♀	9		Y	人工	人工	センター	行方不明
161	2011	3	♂	9	○	T	自然	自然	ST	○
162	2011	3	♂	9	○	T	自然	自然	ST	○
163	2011	3	♀	9		F	自然	自然	センター	○
165	2011	3	♂	9		W	自然	自然	ST	行方不明
167	2010	4	♂	10		X	人工	人工	いしかわ	○

168	2011	3	♂	10	○	W	自然	人工	ST	○
169	2011	3	♂	10		U	人工	自然	センター	○
170	2011	3	♂	10		I	人工	自然	いしかわ	○
171	2011	3	♂	10		I	人工	自然	いしかわ	○
172	2011	3	♂	10		M	人工	自然	センター	○
174	2011	3	♂	10		I	人工	人工	いしかわ	○
175	2011	3	♂	10		P	人工	自然	センター	○
177	2012	2	♂	10	○	F	自然	自然	センター	○
178	2012	2	♂	10		E	人工	自然	センター	○
179	2012	2	♂	10		M	人工	自然	センター	○
180	2013	1	♀	10		AG	自然	自然	ST	○
181	2013	1	♀	10		AG	自然	自然	ST	○
182	2013	1	♀	10		T	自然	自然	ST	○
183	2013	1	♀	10		T	自然	自然	ST	○
184	2013	1	♀	10		T	自然	自然	ST	○
185	2013	1	♀	10		AE	人工	自然	センター	○
186	2011	3	♂	11		X	人工	人工	いしかわ	○
187	2012	2	♂	11		I	自然	人工	いしかわ	○
188	2012	2	♂	11		U	自然	自然	ST	○
189	2012	2	♂	11		AD	人工	自然	多摩	○
190	2010	4	♀	11		W	人工	自然	センター	○
191	2011	3	♀	11		Z	人工	人工	多摩	2ヶ月以上未確認
192	2012	2	♀	11		P	自然	自然	ST	○
193	2012	2	♀	11		AF	自然	自然	出雲	○
194	2012	2	♀	11		AF	自然	自然	出雲	○
195	2012	2	♀	11		P	自然	自然	ST	○
196	2012	2	♀	11		AF	自然	自然	出雲	○
198	2012	2	♀	11		Y	人工	人工	長岡	○
199	2012	2	♀	11		AG	自然	自然	センター	○
200	2012	2	♀	11		N	人工	自然	出雲	○
201	2012	2	♀	11		Y	人工	自然	長岡	○
202	2013	1	♀	11		K	人工	自然	多摩	○
203	2013	1	♀	11		AI	人工	自然	センター	○

※1年以上未確認の個体は掲載していない